

## 自己評価報告書（2021年度）

洗足学園小学校

### 1. 学校教育目標

- ・なにごとにも自分で考えて行動のできる子
- ・大きな夢を持ち、粘り強くがんばる子
- ・人のためになることをすすんでできる子

### 2. 本年度に重点的に取り組む目標・計画

- ・学力の充実を図り、信頼される学習指導と進路指導をおこなう。
- ・児童の主体的活動の場（児童会や委員会活動等）をさらに拡充する。
- ・児童一人一台のタブレット端末を、すべての学習や教育活動において活用する。
- ・ICTを活用している他校と情報交換を進め、さらなる可能性を探る。
- ・ICT化に伴う、新しい評価基準の検討を進める。
- ・ICTを活用した、児童の「自ら考え、調べ、発表する」という主体的学習を進める。
- ・総合的学習の一環であるたてわり活動を通じて自主性と思いやりの心を育む。

### 3. 評価項目の達成および取組状況

評価項目	取組状況
教育課程・学習指導	<ul style="list-style-type: none"><li>・全教科、全学年のシラバスを用意し、保護者に配布した。</li><li>・コロナ感染対策で、対面とオンラインを併用した学習を進めた。</li><li>・一人一台のiPadを活用し、児童の主体的な学びを深めた。</li><li>・教員間で指導法、ICT活用法の情報共有をすすめた。</li><li>・「日記漢字」「筆算検定」「読破ノート」など本校独自の取り組みで、基礎学力の定着に努めた。</li></ul>
進路指導	<ul style="list-style-type: none"><li>・進路サポートルームを放課後に開放し、児童の進路相談や自習に活用することができた。</li><li>・卒業生保護者による受験体験座談会を開き、中学受験の心得を在校生の保護者に伝えた。</li><li>・6年生児童に、卒業生のアドバイスを聴く機会を設けた。</li><li>・中学受験終了後、受験体験のレポートを6年生児童と保護者から提出してもらい、次年度以降への参考資料に加えた。</li></ul>
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"><li>・マナー教育を進め、児童が自覚ある行動をとれるよう指導した。</li><li>・児童会が、自らの学校生活の問題点を考え、その解決を図った。</li><li>・臨床心理士の資格を持つ「スクールカウンセラー」を配置し、教育上配慮の必要な児童の保護者との面談、児童本人とのカウンセリングをおこなった。</li></ul>

安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校安全管理マニュアル」を作成し、教職員に周知した。</li> <li>・避難訓練を2回実施した。</li> <li>・登下校の見守り活動をおこなった。</li> <li>・登下校マナーについて、周知徹底をすすめた。</li> </ul>
研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月と3月に校内研修をおこない、新しい評価基準の考え方、ICTの活用法について外部指導者から指導を受けた。</li> <li>・iPadの授業での活用法の研修を校内において随時おこなった。</li> <li>・近畿大学付属小とオンラインで交流し、情報交換をおこなった。</li> <li>・11月にADS（アップル認定校）として、Open Dayをオンラインで開催し、全教員で本校のiPad活用状況を紹介した。</li> </ul>
情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校便り、学年便りを月に1回発行し、連絡事項の徹底と教育方針の周知に努めた。</li> <li>・ホームページで、「先生からのレポート」として、各種行事の紹介や児童のコメントなどを発信した。同じくフェイスブックでも情報発信をおこなった。</li> <li>・6年生児童による発表をオンラインで開催し、好評を得た。</li> </ul>
教育環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生～6年生に一人一台のタブレット端末を持たせた。</li> <li>・1年生には、学校備品のiPadを使った授業を実施した。</li> <li>・学校から保護者への配布物や連絡をメールで配信する仕組みを導入した。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たてわり活動を進め、たてわり遠足、黒姫移動教室を実施した。</li> <li>・オーケストラの夏の演奏会をサントリーホールで開催した。</li> <li>・情操教育の一環として、音楽鑑賞会をおこなった。</li> </ul>

#### 4. 総合的な評価結果

<p>ICTの活用に関する教員のスキルが、飛躍的に向上した。ICTを活用した学習や教科指導について、その効果が上がっていると評価される。また、児童もICTを使った学習に慣れ、自ら調べ発表するといった主体的な学びができるようになった。ICTに関する研修や他校との交流も積極的におこなって指導に役立てることができた。進路指導も例年同様の取り組みをおこない、進学実績において優れた結果をだすことができた。</p> <p>児童会の活動が定着し、児童の自主的な活動の幅がさらに広がった。また、たてわり活動も充実し、異学年の交流をさらに活発にすることができた。それにより、児童の責任感やリーダーシップを培い、思いやりの心を育むことができた。</p> <p>入学試験では、過去最高の出願者があり、高倍率の入学試験がおこなえた。これは、本校の教育内容が高く評価されている証左と考える。</p>
--